

(第1回データ連携ワークショップ)

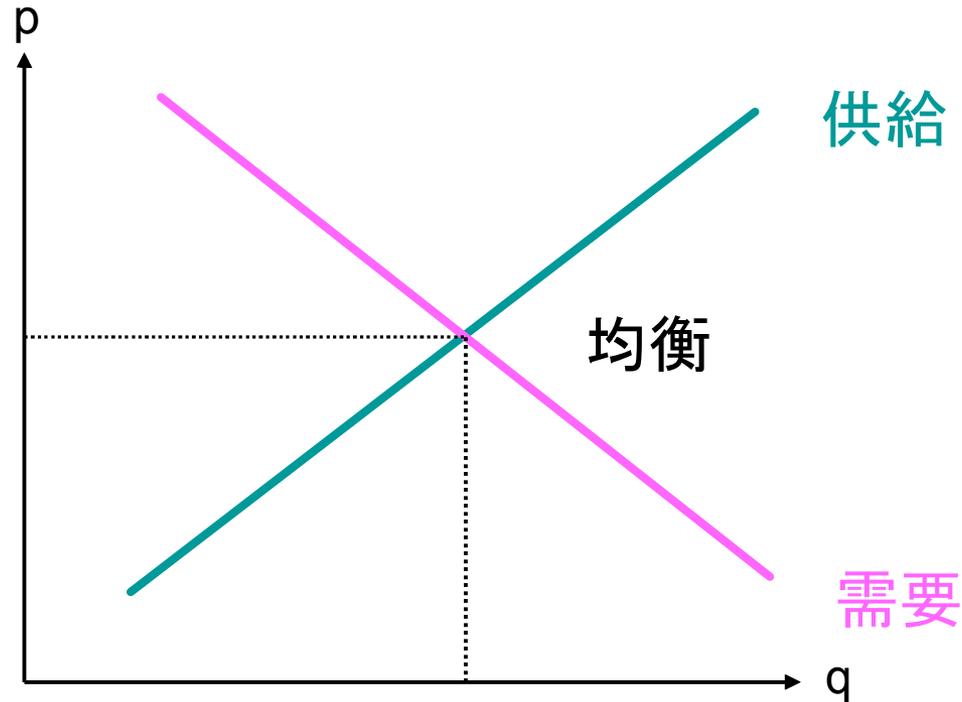
データ内容・品質の表示と責任

2009年4月22日

林 紘一郎 Ph.D., LL.D.
情報セキュリティ大学院大学 学長・教授

e-mail hayashi@iisec.ac.jp
URL <http://lab.iisec.ac.jp>

市場における取引：シグナルとしての価格

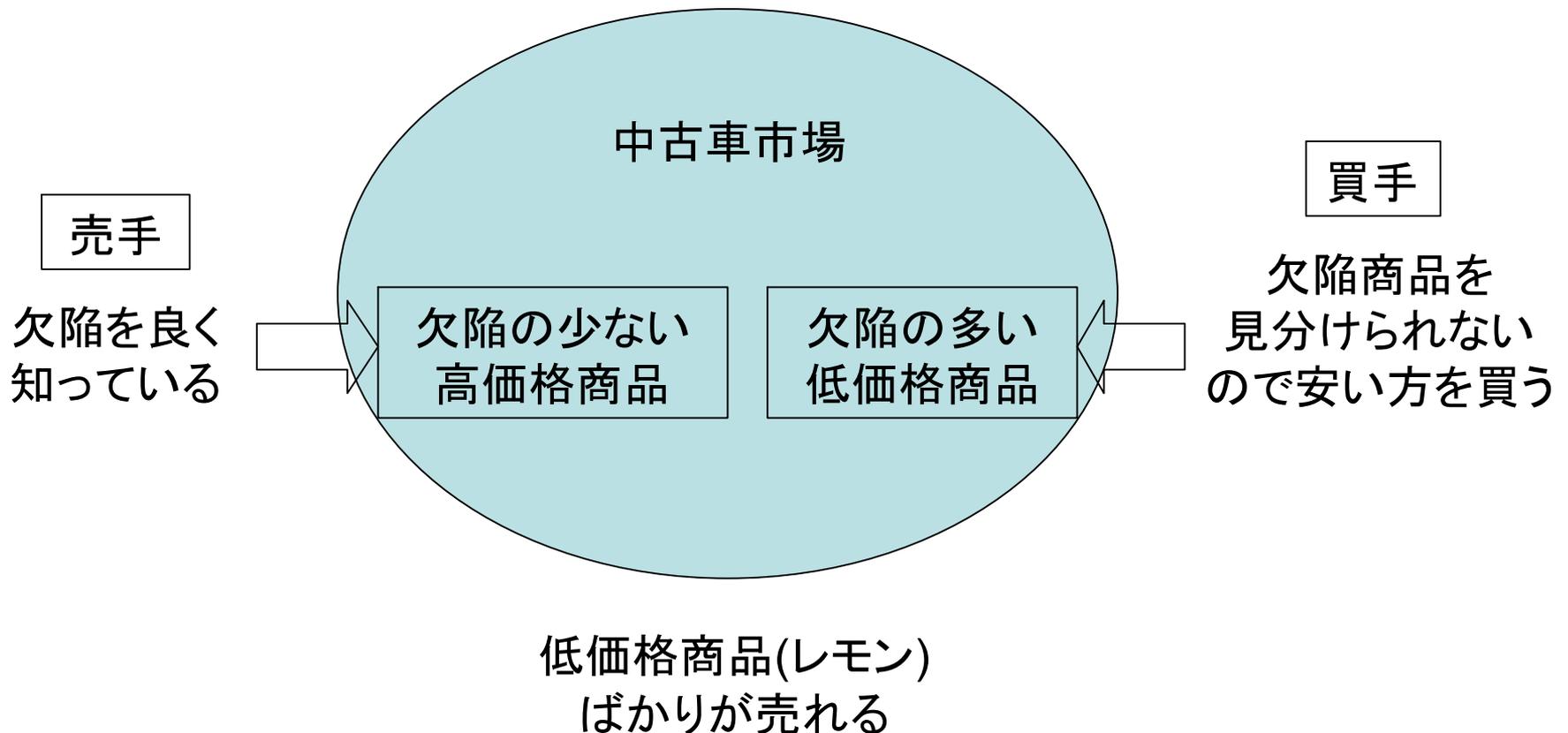


あらゆる取引情報は価格に収斂する？

品質も価格に反映される？

レモンの市場(情報の非対称性)

: 有体物においても品質保証情報が必要



情報の非対称性への対策

- シグナリング
 - 商品の品質に関する情報(シグナル)を買い手に提示しなければならないようにし、情報の格差を縮小する。例えば中古自動車の場合、自動車の年式や走行距離、修理記録などを開示しなければならない法律を制定するなど
- 自己選択
 - 買い手に関する情報を、買い手自身の選択を通して提示させる。例えば自動車保険会社が走行距離に応じた複数の割引保険を用意し、どの保険を選択するかを決定させる方法。これによって保険会社は、加入者の自動車利用頻度を確認できる
- スクリーニング
 - 入学試験や入社試験、資格試験などを行ない、商品の品質を保証する。例えば労働市場において企業が労働者を雇用しようとする場合、労働者に対して入社試験を課すなど
- 第三者認証
 - 信頼できる第三者に品質を審査させ信頼度を高める
- 品質保証情報そのものを提供する
 - メタ情報として品質保証情報を提供し、取引を促す

見えないもの(intangibles)と信頼

- 安心 }
• 信頼 } 両者は違うとする説(山岸[1998])
- 信用
- ブランド
- 愛情

いずれも何らかの「情報」＝「物質、エネルギー、生命、感情などのパターン」
信頼とは、「社会的な複雑性の縮減メカニズム」(Niklas Luhmann[1973])

情報セキュリティは

「メタ情報などを用いて、見えないものの品質を保証する仕組み」?

ところが「再帰的近代」においては、

- リスクをヘッジするための仕組みが、逆にリスクを生むことがある。
(例)サブプライム・ローン問題
 - ①低所得者もローンを組んで持家を取得できる。
 - ②ローンを借りた人は、より低利で借り換えられる。
 - ③リスク商品をパッケージにして、多くの人にセキュリティ(証券)として引き受けてもらう(リスクの分散)。
 - ④格付機関がレーティングをする。
- 全てが好転していたが、一転暗転すると・・・
- 格付機関(純民間で規制はない)の責任は問われないのか？
- 情報財の取引、さらには有体物の取引においても、同様の問題がある。